

県中域内地域連携担当教職員等研修会

日時：令和元年7月6日（火）13:20～16:30

場所：郡山市労働福祉会館

参加者：114名

小学校56名、中学校27名、義務教育学校1名、
県立高等学校19名、県立特別支援学校8名、教育委員会等3名



【所長より主催者あいさつ】



【社会教育課より講話】

講話（13:30～14:00）

「地域と学校の連携・協働」

講師：福島県教育庁社会教育課社会教育主事 戸井田 修

- ◎ これまでのように地域が学校を支援する一方向の関係だけでなく、学校も地域の活動や行事に積極的に参加するなど、地域づくりに貢献していくことで、地域と学校が強固なパートナーシップを構築していく必要性について説明がありました。
- ◎ 平成31年2月に出された「福島県地域学校活性化推進構想」により、児童生徒にとっては学力向上の基盤づくりや社会性の向上に、学校にとっては学習活動の充実、地域との信頼関係の構築や多忙化解消に、地域にとっては地域の教育力の向上や地域コミュニティの活性化、住民の自己実現の場づくりなどの効果が期待されるとして、資料をもとにした解説がありました。

講演（14:10～15:30）

「地域と共にある学校づくりを目指して～地域学校協働活動の推進～」

講師：尚綱学院大学教授 松田 道雄 氏

- ◎ 子どもたちが学校を卒業し、社会に出てから求められる「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」などの力や心を育てていく場所が地域であることや、地域学校協働活動という仕組みに魂を吹き込んでいくことの必要性について話がありました。
- ◎ 講演の中でグループ協議の場が設定され、小、中、義務教育、県立学校教員による小グループで、意見交換がなされました。協議の最後に、話し合いの中で得られた考えやキーワードを一人一人用紙に書き出して壁面に掲示し、共有しました。
- ◎ 小、中、義務教育、県立学校の先生が集まって協議をする機会はなかなかないので、とても有意義な協議だったという声が聞かれました。



【松田氏より講演】

実践発表（15:40～16:20）

「天栄村地域学校協働活動事業における地域連携担当教職員の役割」

講師：郡山市立郡山第一中学校 教諭 金澤 喜一 氏

- ◎ 県委託事業「地域学校協働活動事業」を実施している天栄村で、地域連携担当教職員を平成29年度より2年間務めた郡山市立郡山第一中学校教諭金澤喜一先生から、2年間の具体的な取組やその成果と課題等について実践発表がありました。
- ◎ 村と学校の4つの協働活動において、地域連携担当教職員である金澤先生がどのような役割を果たしたのか、地域コーディネーターとどのように関わったのかについて、具体的な説明がありました。



【金澤氏より実践発表】